

<p><b>もんだい【竜洋】①</b>  <small>いま ねんいじょうまえ た かけつかとう</small>  今から120年以上前に建てられた掛塚灯  <small>だい かんせい とし</small>  台。完成した年はいつでしょうか？  い：明治30年  <small>しょうわ ねん</small>  わ：昭和30年  <small>へいせい ねん</small>  た：平成30年</p>	<p><b>もんだい【竜洋】⑥</b>  <small>りゅうようかいがん おお ふうしゃ</small>  竜洋海岸には大きな風車がいくつもあり  <small>なん まわ</small>  ます。これは何のために回っているの  <small>なん</small>  でしょうか？  い：扇風機  <small>せんぶうき</small>  わ：風力発電  <small>ふうりょくはつでん</small>  た：地震の予知  <small>じしん よち</small></p>
<p><b>もんだい【竜洋】②</b>  <small>いま ねん まえ たいしやうじだい かけつか</small>  今から100年ほど前の大正時代に掛塚で  <small>つく の もの</small>  造られていた乗り物はなんでしょうか？  い：自動車  <small>じどうしゃ</small>  わ：飛行機  <small>ひこうき</small>  た：豪華客船  <small>ごうかきやくせん</small></p>	<p><b>もんだい【竜洋】⑦</b>  <small>てんりゅうがわ はし うみ</small>  天竜川にかかる橋のうち、いちばん海に  <small>ちか はし</small>  近い橋はなんでしょうか？  い：かささぎ大橋  <small>おおはし</small>  わ：遠州大橋  <small>えんしゅうおおはし</small>  た：浜北大橋  <small>はまきたおおはし</small></p>
<p><b>もんだい【竜洋】③</b>  <small>りゅうようそでうらこうえん エフ エフせんとうき</small>  竜洋袖浦公園にあるF-86F戦闘機が  <small>かつやく こうくうじえいたい</small>  活躍していた航空自衛隊のアクロバット  <small>なまえ</small>  チームの名前はなんでしょうか？  い：ブルーエスパルス  わ：ブルーインパルス  た：ブルーレヴズ</p>	<p><b>もんだい【竜洋】⑧</b>  <small>おおなかせ しぜんかんさつこうえん なに</small>  大中瀬にある自然観察公園。さて、何がテ  <small>こうえん</small>  ーマの公園でしょうか？  い：昆虫  <small>こんちゅう</small>  わ：魚  <small>さかな</small>  た：クマ</p>
<p><b>もんだい【竜洋】④</b>  <small>えどじだい かけつか えんしゅう こえど</small>  江戸時代の掛塚は「遠州の小江戸」といわれる  ほどにぎわっていました。どうしてにぎわって  いたのでしょうか？  い：港町  <small>みなとまち</small>  わ：天竜川の渡し船の発着場  <small>てんりゅうがわ わた ぶね はつちやくじょう</small>  た：キャンプ場  <small>じょう</small></p>	<p><b>もんだい【竜洋】⑨</b>  <small>まいとし がつ かけつか ごうか ちょうこく</small>  毎年、10月にある掛塚まつり。豪華な彫刻  <small>ぬの まちじゅう</small>  やきれいな布でかざられ、町中をまわる  ものはなんでしょうか？  い：ししまい  <small>はなよめぎょうれつ</small>  わ：花嫁行列  <small>やたい</small>  た：屋台</p>
<p><b>もんだい【竜洋】⑤</b>  <small>めいじじだい おかあさじろう にほん しょうかい</small>  明治時代、丘浅次郎が日本に紹介したも  のなんでしょうか？  い：グリム童話  <small>どうわ</small>  わ：ダーウィンの「進化論」  <small>しんからん</small>  た：シートン動物記  <small>どうぶつぎ</small></p>	<p><b>もんだい【竜洋】⑩</b>  <small>めいじじだい はじ かけつか とうだい ひと</small>  明治時代、初めて掛塚に灯台をつくった人  <small>だれ</small>  は誰でしょうか？  い：荒井信敬  <small>あらいしんけい</small>  わ：荒木飛呂彦  <small>あらかひろひこ</small>  た：荒木村重  <small>あらかむらしげ</small></p>

<p><b>こたえとせつめい【竜洋】①</b></p> <p>い：明治30年</p> <p>掛塚灯台は1897（明治30）年3月25日から現在までずっと使われています。</p> <p>白色で高さは16メートル。天竜川河口の左岸にあります。</p>	<p><b>こたえとせつめい【竜洋】⑥</b></p> <p>わ：風力発電</p> <p>そのなかで「風竜」という名前の風車は高さ60メートル、羽の大きさは40メートルもあります。</p>
<p><b>こたえとせつめい【竜洋】②</b></p> <p>わ：飛行機</p> <p>浜松出身の福長浅雄（1893-1980）は、1919（大正8）年に天竜川の河川敷に「福長飛行機研究所」を設立し、国産初の旅客機である「天竜10号」などを製作しました。</p>	<p><b>こたえとせつめい【竜洋】⑦</b></p> <p>わ：遠州大橋</p> <p>1989（平成元）年に開通した遠州大橋は、国道150号線バイパスにかかる橋で、掛塚と浜松市南区三新町を結んでいます。</p> <p>橋の上からは、天竜川の河口と遠州灘がよく見えます。</p>
<p><b>こたえとせつめい【竜洋】③</b></p> <p>わ：ブルーインパルス</p> <p>航空自衛隊からもらったF-86F戦闘機がある竜洋袖浦公園（飛平松にある）は、太平洋戦争のときに、陸軍の飛行学校があった場所です。</p> <p>今でも当時の建物の壁が残っています。</p>	<p><b>こたえとせつめい【竜洋】⑧</b></p> <p>い：昆虫</p> <p>「磐田市竜洋昆虫自然観察公園」は、昆虫のほかに、草花、めだか、野鳥の観察もできます。</p>
<p><b>こたえとせつめい【竜洋】④</b></p> <p>い：港町</p> <p>江戸時代、「遠州の小江戸」とよばれた掛塚湊からは、幕府のための材木や米が船で江戸に運ばれました。明治時代中期からは、ものは船よりも鉄道で運ぶようになり、掛塚湊は大正時代になくなりました。</p>	<p><b>こたえとせつめい【竜洋】⑨</b></p> <p>た：屋台</p> <p>かつて港町として栄えた掛塚にふさわしい豪華な屋台は、9つの町にひとつずつあります。そのうち江戸から大正時代にかけてつくられた8台が磐田市の有形民俗文化財に指定されています。</p>
<p><b>こたえとせつめい【竜洋】⑤</b></p> <p>わ：ダーウィンの「進化論」</p> <p>掛塚で生まれた動物学者の丘浅次郎（1868-1944）は、1904（明治37）年、ダーウィンの「進化論」を紹介した『進化論講話』を書きました。この本は、当時のベストセラーになりました。</p>	<p><b>こたえとせつめい【竜洋】⑩</b></p> <p>い：荒井信敬</p> <p>江戸幕府の役人だった荒井信敬（1825-1911）は、明治になり1880（明治13）年に駒場村に移り住みました。そして、そのころ船の事故が多かった天竜川河口に、自費で灯台を建てました。</p> <p>駒場海岸には信敬をたたえた石碑があります。</p>